

何%の責任ですか

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

赤ちゃんを育てる時、一般的には父親と母親の役割分担があります。たとえば、父親は、・給料を稼ぐ。・風呂に入れる。…母親は、おむつを替える。・おっぱいをあげる。・寝かしつける。…赤ちゃんに割く時間は、父親 30%、母親



代表取締役社長 吉田治伸

70%といったところではないでしょうか？(いろいろなパターンがありますが)

では、自分の役割さえこなせば、子育てはうまくいくのでしょうか？

残念ながら、それではうまくいきません。お互い助けあって、思いやりあってこそ、子育てはうまくいくのです。自分の役割を果たしたから後は知らないでは、まず破綻していきます。

仕事においても同じです。効率的に行うために、それぞれの役割というものがあります。仕事がうまくいく、雰囲気良くなる、成果が上がる…ためには、自分の役割を果たしたから後は知らないでは、残念ながらうまくいきません。お互いが万全な時は、それでも良いかもしれませんが、残念ながら、いつも何かうまくいっていない時のほうが多いのであります。

たとえ、自分の役割が30%でも、責任は、関わる人間すべて100%なのです。自分が行った仕事が無駄にならないようみんなで助け合って仕事したいものです。

今年の夏も暑くなりそうです。ご自愛ください。